



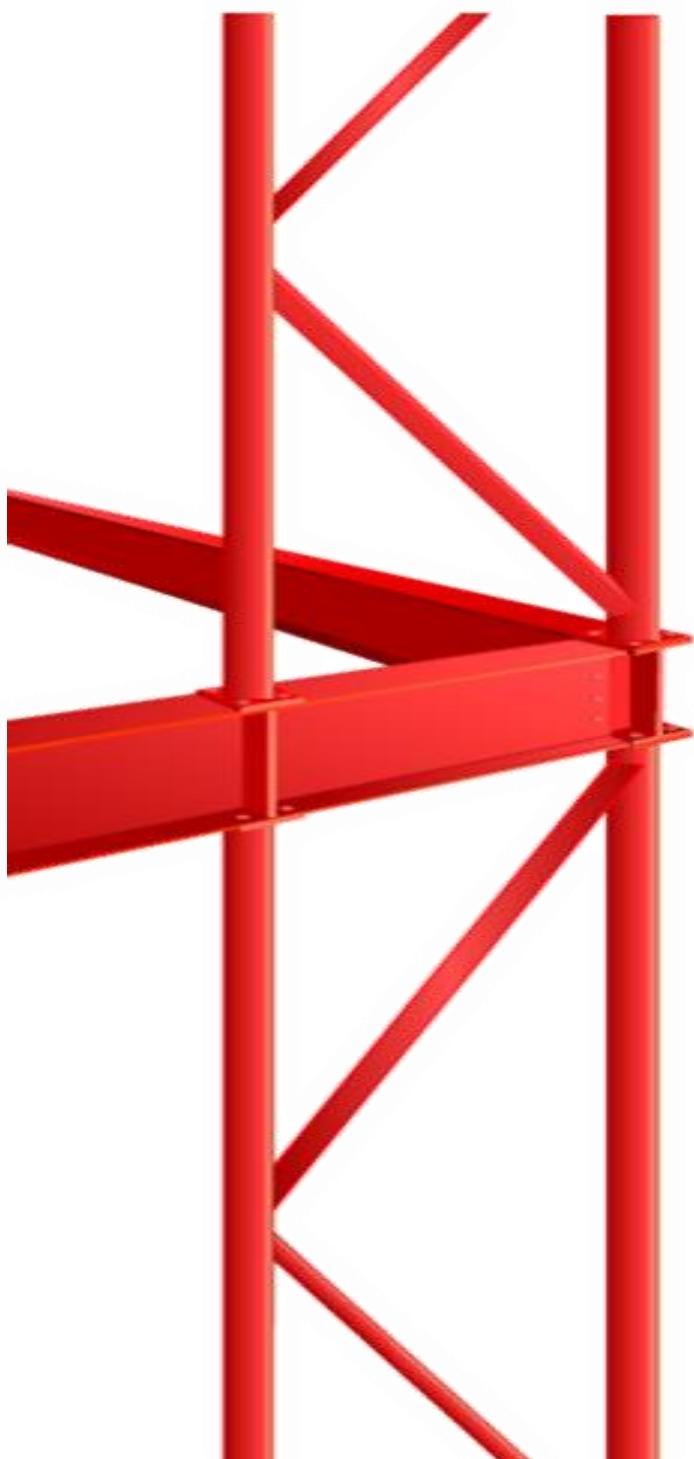
大東スチール株式会社

PURSUING EFFECTIVE USE OF LAND

2020年度 環境経営レポート

2021年度 環境活動スローガン

『 あなたの行動が周りを変える 未来へ繋ごう エコ活動 』



エコアクション21  
認証番号0010704

## も く じ

1	組織の概要	P1
2	環境経営指針	P2
3	実施体制	P3
4	環境経営中長期目標	P4
5	環境経営 実績及び評価	P5
6	環境関連法規等の遵守状況確認	P6
7	環境行動計画(取組評価及び今後の課題)	P7~P8
8	二酸化炭素排出量推移及び主な活動記録	P9
9	環境教育	P10
10	代表者による全体評価と見直し結果	P11

■ 参考ガイドライン  
エコアクション21ガイドライン 2017年版

■ 報告対象期間  
2020年4月1日 ~ 2021年3月31日

■ 作成日  
2021年 4月 28日

# 1. 組織の概要

## ■事業所名

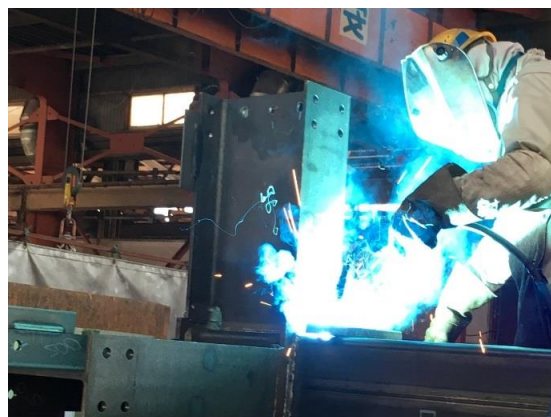
大東スチール株式会社

## ■代表者

代表取締役社長 増子 英貴

## ■許可・認定

鋼構造物工事業  
静岡県知事許可(般-28)第31714号  
工場認定 性能評価 認定番号 TFBM-162154 (Mグレード)



## ■会社の所在地

名称	所在地	延床面積	備考
本社	〒425-0012 静岡県焼津市浜当目901-1	3,626㎡	認証対象
第1置場	〒425-0011 静岡県焼津市小浜字中川原152、153	1,323㎡	
第2置場	〒425-0012 静岡県焼津市浜当目977、979-1、979-2	2,115㎡	
社員駐車場	〒425-0012 静岡県焼津市浜当目字大谷1146-2、3	987㎡	
所在地合計	-	8,051㎡	7,064㎡

## ■主たる事業の種類

建築鉄骨の製造・販売、エクステリア製品の調達・販売

## ■事業規模 (2020年度)

売上高 39,569万円  
総資産 138,599万円(2019年度) 2020年度決算公告(2021年6月予定)  
従業員数 37名(2021年3月31日)

## ■事業年度

4月1日～翌年3月31日

## ■認定・登録の対象範囲

活動 全事業活動  
対象組織 全組織

## ■連絡先

環境管理責任者 鈴木 雅紀  
事務局担当者 桑原 祐也  
TEL : 054-628-4012  
FAX : 054-628-4606



## 2. 環境経営指針

### ■ 経営理念

鉄骨加工会社としての資源を最大限に活用し、高品質商品を安定提供し、『限りある大地の有効利用を広範囲に創造し、実践して社会に貢献する。』

### ■ 環境基本指針

私達はすべての事業活動において、省資源、再利用、再資源(3R)に努め、地球環境の保全に全員参加で継続的に取り組みます。

### ■ 環境行動指針

#### 1. 二酸化炭素排出量の低減

事業活動により使用するエネルギーを低減する。

- ・電力使用量の低減に努めます。
- ・燃料使用量の低減に努めます。

#### 2. 廃棄物排出量の低減

事業活動により排出する廃棄物を低減する。

- ・分別廃棄による3Rの推進に努めます。
- ・歩留まりのよい経済設計の推進に努めます。
- ・在庫の適正管理による余剰材の低減に努めます。

#### 3. 水使用量の低減

事業活動による水使用量を低減する。

#### 4. 化学物質の適正管理

事業活動で使用する有機溶剤を適正管理する。

- ・労働衛生基準を遵守し、適正な管理下で塗料を使用します。
- ・塗料の散布ロス低減に努めます。

#### 5. 提供製品の環境性能の向上及びサービスの改善

技術、品質、安全、納期、コストを最大限に提供し、供給する。

- ・製造業務において、省エネ・省資源の設計施工を目指します。
- ・新商品、部品の開発にあたり、製品の安全性・精度・価格・作業性の性能向上に努めます。

#### 6. 環境教育

人とのつながりを大切にし、地域に根付く企業を目指します。

- ・環境活動を通じ、近隣住民及びステークホルダーとのコミュニケーションを図ります。

#### 7. 法令遵守

事業活動において、環境関係法令を遵守し、環境保全に努めます。

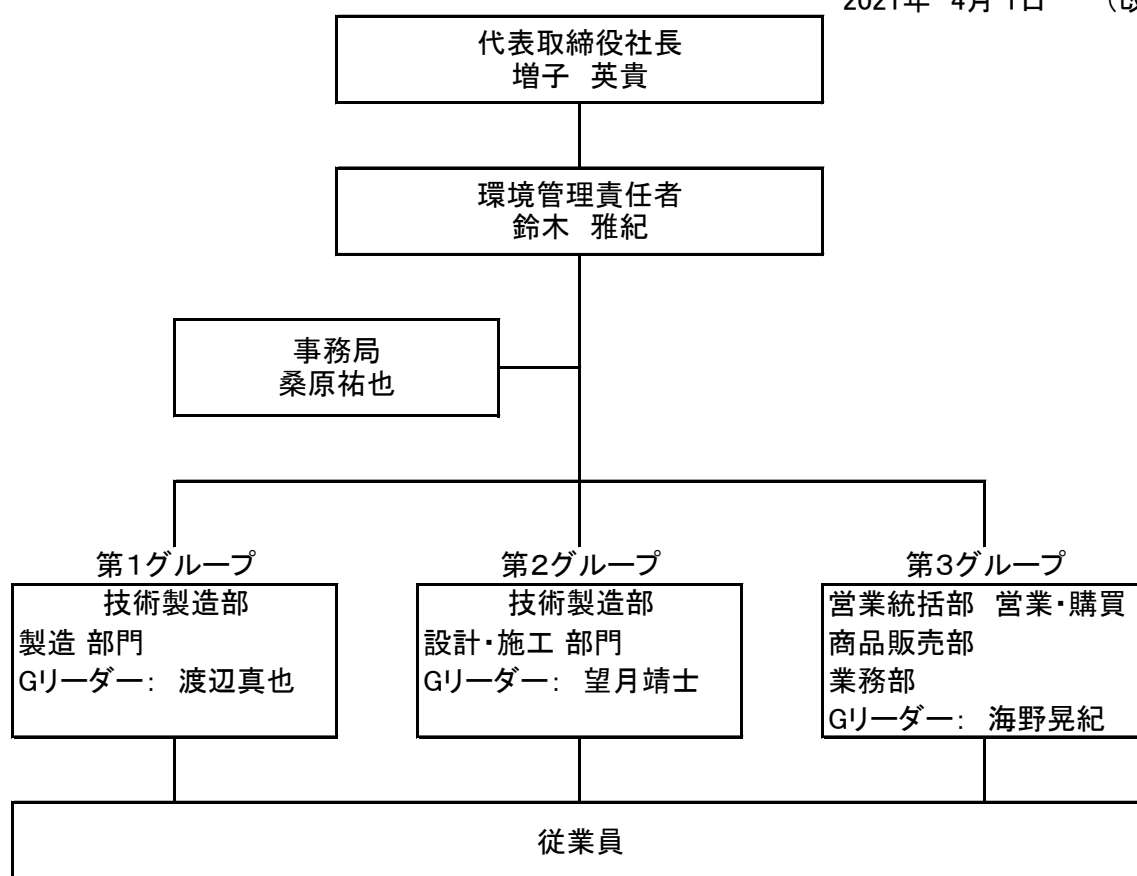
制定年月日      2014年 11月 28日 (初版)  
                         2020年  4月  1日 (改定)

大東スチール株式会社

代表取締役社長    増子 英貴

### 3. 実施体制

2014年11月28日 (制定)  
2021年 4月 1日 (改定)



#### ■関係者の権限と役割

##### 代表取締役社長

- ① 環境経営指針の決定
- ② 環境目標の決定
- ③ 環境経営システム全体の評価と見直し
- ④ 環境管理責任者の任命
- ⑤ 経営における課題とチャンスの明確化

##### 環境管理責任者

- ① 環境目標の達成・状況把握及び改善指示
- ② 取組状況の社長への報告
- ③ 環境経営システム及び環境指針の評価と見直し

##### 事務局

- ① 情報収集及びデータ分析
- ② 問い合わせの対応
- ③ 環境経営レポート作成
- ④ 環境目標・環境活動計画の進捗管理
- ⑤ 環境管理責任者へ取組状況の報告
- ⑥ 文書・記録の管理

##### グループリーダー

- ① 従業員の環境活動の評価
- ② 環境目標達成に向けた取組実行の指導
- ③ 環境負荷及び取組の自己チェック実施
- ④ 法規制の遵守状況チェック

##### 従業員

- ① 活動の推進(具体的取組の計画・対策・実施・改善・周知)
- ② 自分の推進する環境活動の状況をグループリーダーに報告

#### 4. 環境経営目標

基準		2013年度		2030年度削減目標(運用期間2013年4月～2031年3月) (目標削減率はパリ協定に基づく)				
生産高(トン)	2,530.3	売上高(千円)	4,538,451					
金属仕入量(トン)	3,367							
従業員数(人)	41							
項目	単位	2013年度		環境経営 長期目標 (2013年度比2030年度達成目標)	2020年度目標 目標削減率	環境経営 中期目標		2023年度～2029年度 環境目標
		総量	原単			2021年度 環境目標	2022年度 環境目標	
二酸化炭素排出量 ※1 排出量/生産高(kg-CO2/トン)		kg-CO2	総量 180,485.81 原単 71.33	2013年度比で2030年度までに 26%削減	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
エネルギー 消費	①購入電力	kWh	総量 271,573.00 原単 107.33	2013年度比で2030年度までに 26%削減	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
	②灯油	l	総量 200.00 原単 0.08	2013年度比で2030年度までに 100%削減(消費量 ゼロ)	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減 (消費量 ゼロ 準備)	消費量 ゼロに移行
	③液化石油ガス(LPG)	kg	総量 228.70 原単 0.090	2013年度比で2030年度までに 100%削減(消費量 ゼロ)	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減 (消費量 ゼロ 準備)	消費量 ゼロに移行
	④ガソリン	l	総量 6,175.00 原単 2.44	2013年度比で2030年度までに 26%削減	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
	⑤軽油	l	総量 9,773.00 原単 3.86	2013年度比で2030年度までに 26%削減	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
廃棄物 総排出量(①+②) 排出量/生産高(kg/トン)		kg	総量 47,460.00 原単 18.76	2013年度比で2030年度までに 26%削減	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
①産業廃棄物排出量 排出量/生産高(kg/トン)		kg	総量 13,310.00 原単 5.26	2013年度比で2030年度までに 26%削減	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
②金属排出量(有償) ※2 排出量/仕入量(kg/トン)		kg	総量 34,150.00 原単 10.14	2013年度比で2030年度までに 26%削減	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
水使用量 使用量/従業員数(m <sup>3</sup> /人)		m <sup>3</sup>	総量 1,380.00 原単 33.66	2013年度比で2030年度までに 26%削減	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
化学物質使用量 ※2 購入量/生産高(kg/トン)		kg	総量 31,743.24 原単 12.55	—	—	—	—	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
①錆止塗料(購入量)		kg	総量 27,600.00	適正に管理	適正に管理	適正に管理 継続	適正に管理 継続	適正に管理 継続
②希釈シンナー(購入量)		kg	総量 3,596.96	適正に管理	適正に管理	適正に管理 継続	適正に管理 継続	適正に管理 継続
③洗浄用シンナー(購入量)		kg	総量 546.28	適正に管理	適正に管理	適正に管理 継続	適正に管理 継続	適正に管理 継続
環境に配慮した経営 (2017年度)								
コピー用紙使用量 ※3 使用量/売上高(kg/億円)		kg	総量 1,791.70 原単 36.26	2017年度比で2030年度までに 26%削減	2013年度比で 14.0%削減	2013年度比で 16.0%削減	2013年度比で 18%削減	2013年度比で 毎年 削減率を 前年+2%付加
生産性向上				(加工効率)				
在来製品 加工(kg/人工)		%	—	年度経営計画目標 (生産効率目標)に準ずる	前年比 +5%向上	年度経営計画目標 (生産効率目標)に準ずる	年度経営計画目標 (生産効率目標)に準ずる	年度経営計画目標 (生産効率目標)に準ずる
規格製品 加工(kg/人工)		%	—		前年比 +2%向上			
品質向上(納入品不具合)		件	—	ゼロ 件	ゼロ 件	ゼロ 件	ゼロ 件	ゼロ 件

- ※ 1 各項目を(kg-CO2)に換算、合計を二酸化炭素排出量とする。
- ※ 2 生産高に比例し増減し、品質保証上総量の削減は難しい為、目標を原単位に限定する。
- ※ 3 過去データ保管の都合、2017年度を基準とする。

## 5. 環境経営 実績値及び評価

項目		単位	2020年度実績			評価	
			目標値	実績値	目標達成率		
2020年度 生産高(トン)			1,484.1				
2020年度 売上高(千円)			3,956,790				
2020年度 金属仕入量(トン)			1,231.2			年度目標達成 ○	
2020年度 従業員数(人)			37			目標未達 △	
<b>二酸化炭素排出量 ※1</b>							
排出量/生産高(kg-CO2/トン)		kg-CO2	総量	155,217.80	88,655.50	175.1% ○	
			原単	61.34	59.74	102.7% ○	
エネルギー消費	①購入電力		kg-CO2	総量	233,552.78	133,705.00	174.7% ○
	(排出係数下記参照)		kWh	原単	92.30	90.09	102.5% ○
	②灯油		l	総量	172.00	180.00	95.6% △
				原単	0.07	0.12	56.0% △
	③液化石油ガス(LPG)		kg	総量	196.68	218.00	90.2% △
				原単	0.08	0.15	52.9% △
	④ガソリン		l	総量	5,310.50	3,150.76	168.5% ○
				原単	2.10	2.12	98.9% △
	⑤軽油		l	総量	8,404.78	7,174.15	117.2% ○
				原単	3.32	4.83	68.7% △
<b>廃棄物 総排出量(①+②)</b>							
排出量/生産高(kg/トン)		kg	総量	40,815.60	43,020.00	94.9% △	
			原単	16.13	28.99	55.6% △	
①産業廃棄物排出量		kg	総量	11,446.60	9,680.00	118.3% ○	
排出量/生産高(kg/トン)			原単	4.52	6.52	69.4% △	
②金属排出量(有償)		kg	総量	29,369.00	33,340.00	88.1% △	
排出量/金属仕入量(kg/トン)			原単	8.72	27.08	32.2% △	
<b>水使用量</b>							
使用量/従業員数(m³/人)		m³	総量	1,186.80	278.00	426.9% ○	
			原単	28.95	7.51	385.3% ○	
<b>化学物質使用量 ※2</b>							
購入量/生産高(kg/トン)		kg	総量	-	11,011.23	-	
			原単	10.79	7.42	145.4% ○	
①錆止塗料(購入量)		kg	総量	-	9,500.00	-	
②希釈シンナー(購入量)		kg	総量	-	1,238.09	-	
③洗浄用シンナー(購入量)		kg	総量	-	273.14	-	
<b>環境に配慮した経営</b>							
コピー用紙使用量 ※3		kg	総量	1,540.86	1,283.90	120.0% ○	
使用量/売上高(kg/億円)		kg	原単	31.19	32.45	96.1% △	
<b>生産性向上</b>							
在来製品 加工(kg/人工)		%	前年比+5%	前年比+7.0%	102.0%	○	
規格製品 加工(kg/人工)		%	前年比+2%	前年比+6.2%	104.2%	○	
品質向上(納入品不具合)		件	ゼロ件	3件	未達	△	

※ 1 各項目を(kg-CO2)に換算、合計を二酸化炭素排出量とする。

(排出係数：中部電力ミライズ 0.431、ENEOS 0.462、エネット 0.391)

※ 2 生産高に比例し増減し、品質保証上総量の削減は難しい為、目標を原単位に限定する。

※ 3 過去データ保管の都合、2017年度を基準とする。

## 6. 環境関連法規等の遵守状況確認

遵守評価の結果					
当社に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、下記※1の通り公害防止組織法を除き違反はありませんでした。また、当社に対し利害関係者からの訴訟や指摘、苦情等は過去3年間ありませんでした。					
法律・条令	遵守すべき事項	適用範囲・条件	違反訴訟	遵守状況	確認
安衛法	労働安全衛生法施行令の遵守 労働安全衛生規則の遵守	労働者が働く職場環境の形成 作業環境測定(年2回)、特殊検診(年1回) 安全衛生委員会・災害防止協議会の開催(月1回) 安全教育(随時) SDS管理(錆止塗料、シンナー)	無	○ 2021.3	望月 桑原
化管法 (PRTR法)	有害化学物質の適正管理 特定施設への届出(行政)	排出量及び移動量の把握 適用成分(エチルベンゼン・キシレン・トリメチルベンゼン)	無	○ 2020.5	石川 桑原
消防法	適正な維持管理の遵守 防災計画 特定施設への届出	消火設備の定期点検(年2回) 消火訓練、避難訓練(年1回) 危険物適正保管(消防署届出 不要) 塗料、シンナー 適正保管量の管理	無	○ 2021.3	望月
高圧ガス保安法	保安基準の遵守 特定施設への届出(行政)	液化炭酸ガス製造施設(年次点検、保安検査) 酸素ガス 常備:7m <sup>3</sup> (15本) 2m <sup>3</sup> (4本) アセチレンガス 常備:7.2kg(15本) 2kg(4本)	無	○ 2021.2	渡辺 桑原
省エネ法	努力義務(環境への負荷低減)	電気使用量の平準化(節電) 燃料使用量の平準化(ガソリン、軽油使用量削減) 製品輸送による環境負荷低減	無	○ 2021.3	鈴木 桑原
廃棄物処理法 静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	自らの責務において、適正な処理 保管基準、収集・処理基準の遵守 マニフェスト管理(電子マニフェスト) 特定施設への届出(行政)	事業系一般廃棄物、産業廃棄物の分別処分 保管場所の表示、飛散防止措置 委託先の許可・委託契約・現地確認(年1回) 排出量の把握及び届出(年1回) マニフェストの交付、処理状況確認(随時)	無	○ 2020.9	渡辺 桑原
PCB廃棄物得措法	自らの責務において、確実かつ適正に処理 PCB廃棄物処理基本計画の策定 PCB廃棄物の保管及び処分の状況届出	2018年7月処分完了	無	○ 2020.4	石川 桑原
フロン排出抑制法	フロン類の管理の適正化に係る措置 フロン使用機器類の適正廃棄 第1種特定製品廃棄等実施者の引渡義務(第41条) 適正な使用環境の維持及び確保	エアコン(10台) コンプレッサー(2台) 冷水機(1台) 3ヶ月に1回以上の頻度で簡易点検の実施 フロンを回収して廃棄する	無	○ 2021.3 2021.3	桑原
リサイクル法	副産物の発生抑制、リサイクルの推進	再生資源及び再生部品の利用の推進 製品の長期間使用の推進 生産工程の合理化による副産物抑制	無	○ 2021.3	渡辺 石川
家電リサイクル法	対象機器の適切な引渡し、及び法に定める措置の協力	対象機器の処分時	無	○ 2021.3	海野
自動車リサイクル法	適切な引渡し	廃車の引渡し時(リサイクル料金の負担)	無	○ 2021.3	海野
	ふじのくに廃棄物減量化計画	3Rの推進	-	-	桑原
公害防止組織法 (騒音・振動)	規制基準の遵守 特定施設への届出(行政)	機械プレス150トン(1台) 公害防止責任者の選任 ※1	無	△ 2021.3	渡辺 石川
騒音規制法	規制基準の遵守 特定施設への届出(行政)	機械プレス(1台)、高速切断機(2台)、ボール盤(1台) 空気圧縮機(2台)、プラスト(1台)、型削り機(2台)	無	○ 2021.3	渡辺 石川
振動規制法	規制基準の遵守 特定施設への届出(行政)	機械プレス(1台)、空気圧縮機(2台)、せん断機(2台)	無	○ 2021.3	渡辺 石川
浄化槽法	適正な維持管理の遵守	法定点検、保守点検(設置 3基) 浄化槽の設置届 等(変更時)	無	○ 2021.3	海野
環境基本法、化審法、容器包装リサイクル法、建築リサイクル法、大防法・排ガス抑制法、水濁法、下水道法、悪臭防止法 土壌汚染対策法、環境影響評価法、循環社会形成推進基本法、生物多様性基本法、グリーン購入法				適用除外	

参考図書：環境保全ハンドブックWEB版(静岡県環境保全協会)、ISO環境法

※1 本年度、公害防止管理者資格取得できず。行政には取得次第の届出で了解済。



## 7-1. 環境行動計画(Plan Do Check Action)

※ 評価基準(実績評価、法令遵守、運用管理)

◎(成果十分) ○(成果十分ではないが、あった) △(成果不十分、今後の課題)

取組項目		具体的取組	取組評価			
			評価	課題	次年度行動計画(取組計画)	
二酸化炭素排出量	購入電力	1. 空調適正使用 2. 空調高効率化 3. 照明節約 4. 照明エリア分け 5. 待機電力削減(工場)	①適温化(27度・21度) ②ACフィルタ、吹出し口の清掃 ③クール・ウォームビズ推進 ④ライトダウン運動 ⑤省エネ設備導入 ⑥無人エリアの消灯 ⑦休憩時間消灯 ⑧終業時100V電源オフ(工場)	◎	・総量○ 原単○ ・法令遵守(省エネ法) ・運用管理(周知)	・コンプレッサ吐出圧 低減の実施 ・コンプレッサ吐出圧 低減 ・クールビズ(5月～9月) ・ウォームビズ(11月～3月) ・ライトダウン運動(6月、7月) ・再エネ 検討
	灯油・LPG	1. 暖房機器適正管理 2. フォークリフトのエコ運行	①灯油ストーブの消し忘れ防止 ②リフト使用時のエコ運行 ③定期的な車両点検 ④灯油、LPG使用設備廃止	△	・灯油 総量△ 原単△ ・LPG 総量△ 原単△ ・法令遵守(省エネ法) ・運用管理(周知不足)	・使用者意識向上 ・設備廃止の準備 ・リフトのエコ運行 ・寒冷対策の検討
	ガソリン・軽油	1. エコドライブ 2. 車両点検 3. 低燃費車導入 4. 構内設備低燃費化	①エコドライブ実施 ②AC温度・風量 適温化 ③積載物 適正化 ④車両点検 / 週 ⑤燃費確認 / 月 ⑥低燃費車導入	○	・ガソリン 総量○ 原単△ ・軽油 総量○ 原単△ ・法令遵守(省エネ法) ・運用管理(周知不足)	・軽油使用量 ・車両燃費向上 ・使用者意識向上 ・用途に応じた車両の選定 ・カーシェア運用 ・燃費向上 ガソリン車 軽油車
廃棄物排出量	産業廃棄物	1. 包装材の削減 2. パレット返却 3. 消耗品廃棄量削減 4. 分別廃棄	①簡易包装推進 ②多重包装見直し ③不要パレット返却 ④消耗品廃棄基準設定 ⑤分別廃棄徹底	△	・総量○ 原単△ ・法令遵守(廃棄物処理法) ・運用管理(周知)	・木材廃棄物削減 ・工場レイアウト変更により多量の排出物がありました。 ・木製敷角の代用物 検討 ・木製パレット運用 検討 ・整理整頓の徹底
	一般廃棄物	1. 包装材削減 2. 循環資源分別回収	①簡易包装推進 ②多重包装見直し ③ダンボール・古紙・シュレッタ屑分別回収 ④透明ラップ分別回収 ⑤PPバンド分別回収	○	・法令遵守(リサイクル法) ・運用管理(周知) ・分別廃棄	・維持継続 ・廃棄量の大半を占めるシュレッタ屑及び段ボールの廃棄量削減 ・維持継続 ・ペーパーレスの促進 ・納入時の梱包方法改善を各業者と検討 段ボールゴミ削減
	金属屑	1. 歩止材購入推進 2. 計画的在庫調整 3. 製作不具合削減 4. 金属屑分別回収	①切断、孔明け材の購入 ②資材購入計画化 ③不良スクラップ削減 ④溶接棒、ワイヤ、チップ 回収	△	・総量△ 原単△ ・法令遵守(リサイクル法) ・運用管理(周知)	・端材削減 ・在庫計画購入 ・製作工程の不具合削減 ・端材の少ない設計 ・在庫の適正量管理

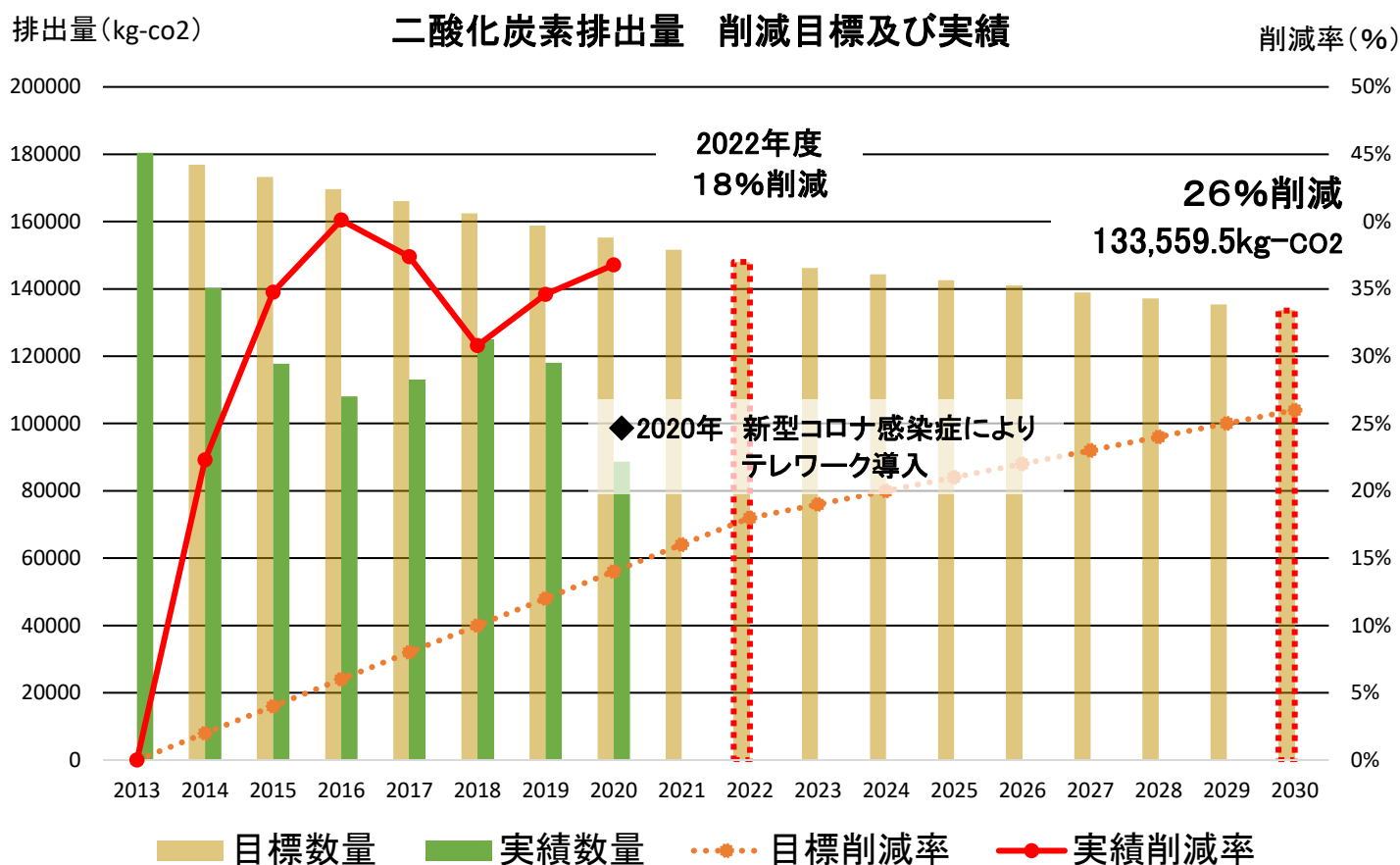
## 7-2. 環境行動計画(Plan Do Check Action)

※ 評価基準(実績評価、法令遵守、運用管理)

◎(成果十分) ○(成果十分ではないが、あった) △(成果不十分、今後の課題)

取組項目	具体的取組	取組評価			
		評価	課題	次年度行動計画(取組計画)	
水使用量	1. 節水活動 ①使用量定期確認 (漏水、過剰使用管理)	◎	・総量○ 原単○ ・法令遵守(浄化槽法) ・運用管理(周知)	・維持継続	・維持継続
化学物質 使用量	1. 塗装散布ロス低減 2. 排出量(購入量)把握 ①散布ロスを低減 ②PRTR法遵守	◎	・原単○ ・法連遵守(化管法) ・運用管理(周知)	・塗料散布ロス改善	・維持継続
環境に配慮した経営	コピー用紙 1. コピー紙購入量及び 投入量の削減 ①コピー機 機能活用 ②裏紙使用 ③ペーパーレス会議 ④書類管理改善(紙→データ) ⑤コピー紙購入量管理 ⑥注文書等 電子運用	○	・総量○ 原単△ ・運用管理(周知)	・ペーパーレス促進	・ペーパーレス促進
	品質向上 1. 加工効率向上 2. 品質向上 ①加工ライン見直し ②ロボット再調整(治具改良) ③チェック体制再編	○	・実績評価 在来製品 ○ 規格製品 ○ 品質向上 △ ・運用管理(周知)	・自主検査精度向上 ・製品管理基準周知 ・製品チェック体制	・社内教育 個人技量向上 ・品質チェック基準 周知 ・製品チェック体制の見直し
環境教育	教育 1. 地域貢献活動 2. 環境関連の知識向上 ①小さな親切運動 賛助 ②eco検定 受験推進	○	・海岸清掃 中止 eco検定 受験中止 ・SDGs・ESG セミナー参加	・環境教育活動の施策 ・eco検定合格率向上	・海岸清掃(7月、11月) ・エコ検定受験(8月・12月) ・SDGs研修会 起案
	訓練 1. 災害時対応訓練 ・工場内火災を想定した消火訓練実施 ・地震を想定した避難訓練実施	○	・消火、放水訓練 ・避難訓練実施 12/22、3/10実施	・維持継続	・高圧ガス災害時訓練(6月) ・火災時訓練(2月)
法令遵守	法令遵守状況の確認 法令、条例の改正情報の確認	△	・法令遵守 公害防止組織法を 除き違反なし	・公害防止責任者 資格取得	・維持継続 ・公害防止責任者の選任

## 8. 二酸化炭素排出量推移及び主な活動記録



### 過去5年間の環境活動記録

年度	主な活動内容
2016	環境 人づくり企業大賞 奨励賞 環境活動の取組周知 省エネ設備への移行(社用車・機械) 新型ロボット導入
2017	エコ検定 受験推進 静岡県 小さな親切運動 賛助 事務所建替え 計画 新型ロボット導入
2018	キュービクル入替え PCB使用設備全撤去(処分完了) 事務所新築
2019	工場内 空調設備導入(スポットエアコン 7.4kw) 倉庫棟新築(食堂・倉庫棟解体) 工場・事務所 耐震関連工事完了(施工期間2013年～2019年)
2020	工場大幅レイアウト変更 新型コロナウイルス感染症対策として、テレワーク及びWEB会議の導入

## 9.環境教育

### ■エコ検定

受験日	従業員数	申込数	受験者数	合格者数	合格率	取得率
2018年度	42	-	-	19	-	45.2%
2019年度	43	-	-	4	-	53.5%
2020年度	37	受検中止			-	62.2%
2020年度	37	-	-	23	-	62.2%

### ■環境保全活動

- ・ 予定していた活動(海岸清掃活動 2回/年)は新型コロナウイルス感染症対策にともない中止

### ■その他



- ・ 2030SDGs・ESG WEBセミナー 参加

### ■これまでの環境活動関連 受賞歴



2016年度  
環境省 環境人材育成コンソーシアム主体  
環境 人づくり企業大賞2016 奨励賞受賞

## 10. 代表者による全体評価

### ■代表者による全体評価

新型コロナウイルス感染症の拡大に始まった2020年度は、予測もしないスタートとなりました。4月には、全国緊急事態宣言が発令され、それに伴い、弊社も安全確保を第一優先に、営業自粛(時短営業)、在宅勤務などの対策を実施しました。

一方で、在宅勤務での環境整備やフレックス制での勤務形態への移行など、これまで実現できなかった働き方改革推進に、新型コロナが大きな機会・原動力となりました。

工場は、生産ラインの見直しによる大幅なレイアウト変更実施。事務所ではテレワークやWEB会議を導入し、会社全体で作業環境を一新しました。

取組実績の結果をみると、大幅な削減が目立ちます。しかし、この結果は新型コロナの影響が大きく、行動が制限された中での結果である事は周知の事実です。

ただし、勤務形態、作業環境の一新が、この結果を後押しした要因である事も事実です。新たな様式になって分かったこと、見えたことを行動計画に取り込み、活動の幅を広げて下さい。

2021年 4月 28日 大東スチール株式会社  
代表取締役社長 増子 英貴

### ■見直し指示

見直し事項	変更の必要性	「有」の場合の指示事項 等
1 環境経営指針	有・ <input type="radio"/> 無	
2 環境経営目標	有・ <input type="radio"/> 無	
3 環境行動計画	有・ <input type="radio"/> 無	
4 環境に関する組織	<input checked="" type="radio"/> 有・無	活動グループの改変(3グループに縮小)
5 その他(外部への対応)	有・ <input type="radio"/> 無	

### ■関連情報

項目	確認	コメント
1 エコアクション21文書	レ	記録・文書として作成しました。
2 環境目標及び目標達成状況	レ	CO2排出量削減 順調。
3 環境行動計画及び取組実施状況	レ	廃棄物排出量(金属排出量)の削減の推進をお願いします。
4 環境関連法令要求一覧及び遵守状況	レ	記録に記載いたしました。
5 地域コミュニケーション・対応記録	レ	近隣クレーム 無し。
6 問題点の是正・予防措置の実施状況	レ	特に問題ありません。